

令和5年度

学校関係者評価報告書

令和6年6月26日

学校法人 向洋学園

宮崎ビジネス公務員専門学校

令和5年度 学校法人 向洋学園 学校関係者評価報告書

学校法人向洋学園は、当学園の教育理念、教育目的等をはじめとする学校教育及び学校運営について自己評価を実施し、「令和5年度 学校自己評価報告書」を取りまとめ、宮崎ビジネス公務員専門学校に公表致しました。

また、この度、学校関係者評価委員会を設置し、当学園に関連する企業・業界の方々や教育関係者の皆様より当学園の学校教育及び学校運営に対し、幅広くかつ的確なご意見、ご指導を賜りました。頂戴いたしましたご意見等につきましては「令和5年度 学校関係者評価報告書」としてご報告させていただきます。

今後は、委員の皆様から頂戴いたしました貴重なご意見やご指摘を真摯に受け止め、大いなる気づきとし、当学園のより社会のニーズに応えられる学生指導と教育の質の保証及び向上を目指し、教職員一同邁進して参る所存でございます。

関係者の皆様には、今後とも尚一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年6月26日
学校法人 向洋学園
理事長 井手脇 康智

宮崎ビジネス公務員専門学校 学校理念・校訓・教育目標

1. 学校理念

入学者一人ひとりが持つ夢を
専門知識と情熱をもって共に実現し
自ら積極的に考え社会貢献できる学生を育成する

2. 宮崎ビジネス公務員専門学校校訓

誠 実 ・ 勤 勉 ・ 奉 仕

3. 学校の教育目標

1. 学生の夢を具現化するため、教育に携わる教職員一同は常に精進に努め、また、学校はその為の研修等を計画的に行う。
2. 学生に社会的視野を獲得させるため、関連業界との連携を深めながら、定期的に学生の知見を深める教育プログラムを実践する。
3. プロフェッショナルとしての心を育成する為、キャリア教育の充実を図る。
4. 豊かな人間性の構築を目指し、校外での体験、教育の場を設ける。

4. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

1. それぞれの学生に合った学習方法を研究し、効果的な学習の場を学生に提供する。
2. 進路目標を達成するまで向上心を持ち、そして安心して学習に取り組める教育環境を築く。
3. 社会貢献に向けて常に関心を持ち、自ら積極的に行動できるよう、情報の提供や実践の機会をつくる。

5. 学校関係者評価委員一覧表

	評 価 委 員	所 属
1	橋本 崇	教育に関する有識者 (宮崎大学教育文化学部附属小学校元PTA会長) 地元企業関係者 (有限会社橋本商会)
2	尾崎 世吉	保護者 地元企業関係者 (合資会社尾崎商店)
3	小原 健二郎	卒業生 地方公務員 (都城市消防局)
4	明利 和代	宮崎ビジネス公務員専門学校 校長
5	福重 健一郎	宮崎ビジネス公務員専門学校 副校長

(敬称略)

6. 討議・意見交換について

討議・意見交換した内容を以下に抜粋します。

	大項目	教育理念、教育目的、人材育成像
	中項目	教育理念、教育目的、人材育成像
1	<p>⑤各学校の目的に合わせた特色が実践している教育に表れている (委員からのご意見) 人材育成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年、入職してくる専門学校生の離職率が高い傾向がある。受験先の仕事の中身をもっときちんと把握し、人のために働くという意識をしっかりとった人材を育成して欲しい。 <p>⇒職場見学や官公庁による説明会では、内容についても打合せをしっかりと行い、良いことばかりではなく大変な面など現実と向き合えるような講話にさせていただくようにする。また、インターンシップについては案内をするだけでなく、手続きの確認をするなど学生任せにならないようにし確実につなげていくことを説明した。</p>	
	大項目	学生支援
	中項目	進路・就職への支援、学生への経済的支援、保護者との適切な連携、卒業生への支援体制
5	<p>①進路・就職指導に関する体制が整備され、機能しているか。 ②学生相談に関する体制が整備され、機能しているか。 (委員からのご質問) 就職支援・保護者との連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職に対する保護者の関心度、公務員に合格しなかった場合の就職支援 <p>⇒試験日程や倍率など詳細を聞いてこられる方や最後まで子どもに任せきりの方など温度差がある。出願前の三者面談で情報はお伝えするがスタディサブリ for parent を通して、最新情報や合格状況なども提供し保護者の方々にも受験や就職に関して意識していただき情報交換を行っていきたい。公務員からの進路変更者だけでなく、大学進学科には企業就職の希望者もいるため、就職指導担当を置き、他の教職員も視野を広く持ち支援活動の幅を広げていく。また近年、公務員試験も二次募集を行うところが増えてきたため、受験のチャンスを逃さないように情報収集を細かく行うことなどを報告した。</p>	
	大項目	生徒募集
	中項目	生徒募集活動の適正性、教育成果の伝達、入学選考、学納金
7	<p>②就職率や資格取得率など、教育成果の情報提供が適切に行われているか。 (委員からのご意見) 募集活動・情報提供について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の専門学校とは何が違うかについてもっとアピールしたらどうか。同世代の子どもを持つ保護者層は、特に Instagram を見ている率が高い。学校生活の一コマを動画にして流してみてもどうか。 <p>⇒これまでは話題性のある情報についてはSNSにあげていたが、学生の日常にはあまり触れていなかった。学校に親しみをもってもらおうという点で是非とり入れていきたい。大学進学科の実績など、まだ広まっていない情報も加えアップの頻度を上げていくことなどを説明した。</p>	

以上